

みらい
代表質問

議会事務局
処理欄

令和 3年11月16日 8時30分 受付
質問順位 第2番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 櫻井雅美

一般質問の通告について

令和3年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 保育園 ICT 導入について	<p>【趣旨説明】</p> <p>保育士の仕事を選ぶ人の多くは子どもが好きで、子どもとの関わりを仕事にしたいという思いを持っていると思います。実際に、保育士として最もやりがいを感じるのは子どもの成長を感じることができることと言われています。</p> <p>しかし、その仕事は子どもとの関わりの他にも、保護者対応や事務作業、環境整備まで多岐に渡ります。特に事務作業については、保育計画や指導案の作成、連絡帳や保育日誌の記入、そのほかさまざまな書類作成等があり、そのほとんどが手作業で行われることが多く、手間や時間がかかるため保育士の業務負担の大きな原因の一つになっています。</p> <p>ICT ツールを導入することは、大量の手書きの書類業務の負担削減につながり、保育者が勤務時間内に子どもと離れ、他の業務を行う時間である「ノンコンタクトタイム」の増加につながります。この時間の増加が保育士の体と心の余裕につながります。</p> <p>また、保護者とのコミュニケーションツールとしても、メッセージや写真の共有によって、より正確な情報共有が可能となります。</p> <p>厚生労働省は保育園への ICT 導入を推進しており、令和2年9月議会一般質問において「保育士の業務軽減・保護者の負担軽減のため、保育園と保護者をつなぐ連絡アプリの導入は」との質問に「令和5年の電算システムリプレースに合わせ、保育業務改善プロジェクトで検討を続ける」と答弁がありました。</p> <p>そこで以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <p>①導入に向けての具体的なスケジュールは。</p> <p>②どのような ICT ツールの導入を検討しているのか。</p> <p>③本町において、保育園に ICT ツールを導入した際のメリット・デメリットは。</p> <p>④ICT 導入にあたり使用可能な補助金は。</p>